

<ちょこっとコラム 34>

(教会用語 その⑨)

「安息日」 Sabbath

六日間にわたる天地創造が完成した翌日に神は安息されたという記述(創世記2章2節)に基づき、ユダヤでは週の第7日(土曜日)は、神を礼拝するためと、人々と家畜の休息のためという二つの目的をもって特別な日と定められました。その日は礼拝以外のいかなる労働も許されていません。安息日は金曜の日没から土曜の日没までとなります。安息日を何が何でも守ることを重視したファリサイ派の人々に対し、イエスは安息日が人のために定められたのであってその逆ではない、規定を守ることより、愛を行うことの方が大切であると説きました。

その後キリスト教では、復活が週の第1日に起こったという事実を記憶するため、安息日は日曜日に置き換えられました。